



平成 21 年 12 月期 第3四半期決算短信

平成 21 年 11 月 6 日
上場取引所 大

上場会社名 六甲バター株式会社
コード番号 2266 URL <http://www.qbb.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 哲夫
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 大川 良
四半期報告書提出予定日 平成 21 年 11 月 12 日
配当支払開始予定日 —

TEL(078) 231-4681

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 12 月期第3四半期の連結業績(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 12 月期第3四半期	25,826	—	2,870	—	2,835	—	1,587	—
20 年 12 月期第3四半期	24,253	△0.0	566	—	453	—	611	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21 年 12 月期第3四半期	78.80	—
20 年 12 月期第3四半期	30.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 12 月期第3四半期	23,445	10,029	42.8	498.10
20 年 12 月期	22,137	8,540	38.6	423.87

(参考)自己資本 21 年 12 月期第3四半期 10,029 百万円 20 年 12 月期 8,540 百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 12 月期	—	0.00	—	7.50	7.50
21 年 12 月期	—	0.00	—		
21 年 12 月期 (予想)				10.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 : 有

3. 平成 21 年 12 月期の連結業績予想(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	35,520	3.9	3,510	170.6	3,475	212.4	2,000	21.4	99.32

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他を御覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他を御覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	21,452,125株	20年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	21年12月期第3四半期	1,315,969株	20年12月期	1,303,892株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	20,142,530株	20年12月期第3四半期	20,230,148株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年8月11日に公表いたしました業績予想は、平成21年11月6日付の「平成21年12月期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。

本資料記載の業績予想は、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関しましては3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計会計期間におけるわが国経済は、景気の悪化に底打ちの兆しが見られたものの、依然として雇用情勢の悪化は続いており、所得環境も厳しく、個人消費は低迷したままで推移しました。

当社グループの主力分野であるチーズ業界におきましては、国内においては国内産チーズの需要確保のためとして、チーズ向け乳価の引下げが発表されました。一方、安定していた海外の原料チーズ輸出価格が8月に入って上昇の動きを見せました。

このような状況のなか当社グループといたしましては、販売の促進に努めるとともに、新製品の開発、コストの低減、品質管理体制の強化に努めました。これらの結果、当第3四半期連結累計会計期間の業績につきましては、売上高は258億2千6百万円、営業利益は28億7千万円、経常利益は28億3千5百万円、四半期純利益は15億8千7百万円となりました。売上高の内訳はチーズ部門が243億3千8百万円（対前年同四半期比107.9%）、ナッツ部門が7億7千万円（対前年同四半期比90.3%）、チョコレート部門が6億1千4百万円（対前年同四半期比94.4%）、その他部門が1億2百万円（対前年同四半期比56.1%）となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、現金及び預金が5億5千2百万円、短期貸付金が19億9千8百万円、有形固定資産が2億5千4百万円増加しましたが受取手形及び売掛金が17億3千5百万円減少したこと等により前連結会計年度末と比較し13億7百万円増加し234億4千5百万円となりました。また負債は、未払法人税等が11億6百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が10億7千5百万円減少したこと等により前連結会計年度末と比較し1億8千1百万円減少し134億1千5百万円となりました。

純資産は四半期純利益15億8千7百万円の計上等により14億8千9百万円増加し100億2千9百万円となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは38億4百万円の収入となりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益と売上債権の減少による収入であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは29億4千5百万円の支出となりました。主な要因は短期貸付と有形固定資産の取得による支出であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは3億1千3百万円の支出となりました。主な要因は長期借入金の返済と配当金の支払による支出であります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて5億4千5百万円増加し25億5千6百万円（前連結会計年度末は20億1千万円）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、1ページおよび別紙「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、平成21年8月11日発表の連結業績予想から、売上高につきましては家庭用チーズ製品の売上が順調に伸張していることから5億2千万円上方修正いたしております。また利益面では、売上高の増大に加えて為替の予想比円高効果等もあって、営業利益を3億3千万円、経常利益を2億8千5百万円、当期純利益を1億5千万円それぞれ上方修正いたしております。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出につきましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行っております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法に基づく原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法に基づく原価法（貸借対照表額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

また、上記の会計基準の適用にあたって、従来は営業外費用に計上しておりました「たな卸資産廃棄損」を当連結会計年度から売上原価に計上しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益が27,905千円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が5,002千円それぞれ減少しております。

③「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができるようになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

これによる損益への影響はありません。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社および連結子会社の機械装置等の耐用年数については、第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として見直しを行い、改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。

これにより当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が41,522千円それぞれ増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,092,181	2,539,465
受取手形及び売掛金	6,872,578	8,607,578
有価証券	—	9,993
商品及び製品	1,176,625	1,413,334
仕掛品	67,931	54,035
原材料及び貯蔵品	1,083,369	911,241
短期貸付金	3,004,559	1,005,712
その他	833,274	613,811
貸倒引当金	△25,015	△40,513
流動資産合計	16,105,505	15,114,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,820,876	4,806,732
減価償却累計額	△3,227,138	△3,157,605
建物及び構築物（純額）	1,593,738	1,649,127
機械装置及び運搬具	8,509,611	8,419,992
減価償却累計額	△6,431,654	△6,447,036
機械装置及び運搬具（純額）	2,077,956	1,972,956
土地	1,121,756	1,005,894
建設仮勘定	170,426	95,740
その他	480,271	486,583
減価償却累計額	△401,910	△422,621
その他（純額）	78,361	63,961
有形固定資産合計	5,042,239	4,787,680
無形固定資産		
無形固定資産合計	12,095	13,527
投資その他の資産		
投資有価証券	720,558	648,902
その他	1,573,080	1,579,028
貸倒引当金	△7,930	△6,050
投資その他の資産合計	2,285,709	2,221,880
固定資産合計	7,340,044	7,023,088
資産合計	23,445,549	22,137,747

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年9月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成20年12月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,510,498	4,586,250
短期借入金	1,590,000	1,590,000
1年内返済予定の長期借入金	212,000	212,000
未払法人税等	1,366,865	260,447
未払費用	2,400,526	2,278,792
引当金	—	9,950
その他	699,761	734,740
流動負債合計	9,779,651	9,672,180
固定負債		
退職給付引当金	2,130,691	2,260,826
長期借入金	1,076,000	1,235,000
その他	429,466	429,466
固定負債合計	3,636,157	3,925,292
負債合計	13,415,808	13,597,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金	2,408,995	2,408,995
利益剰余金	4,958,015	3,521,831
自己株式	△418,007	△413,174
株主資本合計	9,792,207	8,360,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	206,604	137,641
繰延ヘッジ損益	30,928	41,776
評価・換算差額等合計	237,533	179,418
純資産合計	10,029,740	8,540,274
負債純資産合計	23,445,549	22,137,747

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
売上高	25,826,223
売上原価	14,534,935
売上総利益	11,291,288
販売費及び一般管理費	8,420,492
営業利益	2,870,796
営業外収益	
受取利息	11,108
受取配当金	8,010
その他	7,839
営業外収益合計	26,959
営業外費用	
支払利息	36,027
為替差損	472
その他	25,414
営業外費用合計	61,914
経常利益	2,835,840
特別利益	
貸倒引当金戻入額	13,620
特別利益合計	13,620
特別損失	
投資有価証券評価損	46,689
固定資産廃棄損	44,393
減損損失	5,618
特別損失合計	96,702
税金等調整前四半期純利益	2,752,758
法人税、住民税及び事業税	1,463,000
法人税等調整額	△297,538
法人税等合計	1,165,462
四半期純利益	1,587,296

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,752,758
減価償却費	561,554
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△130,135
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13,617
受取利息及び受取配当金	△19,119
支払利息	36,027
為替差損益 (△は益)	472
有形固定資産廃棄損	44,393
減損損失	5,618
投資有価証券評価損益 (△は益)	46,689
売上債権の増減額 (△は増加)	1,735,000
たな卸資産の増減額 (△は増加)	50,684
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	62,153
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	161,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,074,742
未払費用の増減額 (△は減少)	124,083
その他	△176,840
小計	4,166,751
利息及び配当金の受取額	19,119
利息の支払額	△37,694
法人税等の支払額	△344,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,804,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△710,218
定期預金の払戻による収入	503,495
有価証券の売却による収入	10,000
有形固定資産の取得による支出	△750,908
投資有価証券の取得による支出	△2,408
貸付けによる支出	△2,000,000
貸付金の回収による収入	4,170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,945,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△159,000
配当金の支払額	△149,841
その他	△4,832
財務活動によるキャッシュ・フロー	△313,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	545,993
現金及び現金同等物の期首残高	2,010,469
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,556,463

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年9月30日）

事業の種類として「食料品の製造販売業」のみの単一事業を営んでいるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店はありませんので、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成21年1月1日至平成21年9月30日）

海外売上高はありませんので、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～9月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	24,253,315
II 売上原価	16,078,481
売上総利益	8,174,833
III 販売費及び一般管理費	7,608,314
営業利益	566,519
IV 営業外収益	
受取利息	21,021
受取配当金	11,640
その他	21,103
営業外収益合計	53,765
V 営業外費用	
支払利息	33,260
為替差損	55,408
支払手数料	31,000
たな卸資産廃棄損	32,604
その他	14,117
営業外費用合計	166,391
経常利益	453,893
VI 特別利益	
貸倒引当金戻入	50,806
投資有価証券売却益	4,850
特別利益合計	55,656
VII 特別損失	
固定資産廃棄損	10,935
特別損失合計	10,935
税金等調整前四半期純利益	498,613
税金費用	△112,624
四半期純利益	611,238

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～9月30日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	498,613
減価償却費	520,842
貸倒引当金の増減額	△151,700
退職給費引当金の増減額	△104,503
固定資産廃棄損	10,935
受取利息及び受取配当金	△32,661
為替差損益	55,408
支払利息	33,260
売上債権の増減額	2,827,263
たな卸資産の増減額	78,367
その他流動資産の増減額	30,041
その他固定資産の増減額	206,014
仕入債務の増減額	△425,927
未払費用の増減額	△414,384
その他	△158,675
小計	2,972,896
利息及び配当金の受取額	32,661
利息の支払額	△27,617
法人税等の支払額	6,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,984,904
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△717,820
定期預金の払戻による収入	745,936
有形固定資産の取得による支出	△1,524,514
投資有価証券の取得による支出	△2,133
投資有価証券の売却による収入	50,952
短期貸付金の収支	△2,005,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,453,484

	前年同四半期 (平成20年12月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払による支出	△227
短期借入れによる収入	1,080,000
短期借入金の返済による支出	△1,568,000
長期借入れによる収入	1,288,000
その他	△29,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	770,075
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△2
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	301,492
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	1,096,479
Ⅶ 現金及び現金同等物の第3四半期末残高	1,397,972